



2006年4月19日

「奥多摩ステーションギャラリー」オープニングセレモニー 及び奥多摩駅発車メロディー変更について

青梅線の終着駅「奥多摩駅」は、渓谷・奥多摩湖・鍾乳洞など豊かな自然に囲まれ、人と自然が調和した潤いのある地域の玄関口としてご利用いただいております。奥多摩の魅力をもっと多くの人に発信するため、JR東日本八王子支社は奥多摩観光協会と提携し、奥多摩駅2階にミニギャラリー「奥多摩ステーションギャラリー」をオープンします。その開業に合わせて、オープニングセレモニーを開催するとともに、発車メロディーを、童謡『どんぐりころころ』に変更します。

■ 「奥多摩ステーションギャラリー」オープニングセレモニー

- ◇開催場所 青梅線奥多摩駅2階「奥多摩ステーションギャラリー」
- ◇開催日時 平成18年4月21日(金) 午前10:30～
- ◇内容 午前11:00頃～ テープカット、
午前11:20頃～ ピアノとバイオリンによるミニ駅コンサート(約20分間程度)
(発車メロディー『どんぐりころころ』他数曲演奏予定)
- ◇主な出席者 奥多摩町長、奥多摩町議会議長、奥多摩観光協会会長、JR東日本八王子支社長

■ 奥多摩駅と童謡『どんぐりころころ』の発車メロディー

JR東日本八王子支社では、皆さまに親しまれる駅づくりの一環として、発車メロディー変更を実施してきました。

奥多摩駅は、『どんぐりころころ』(作詞：青木存義/作曲：梁田貞)に登場する「お山」のような豊かな自然に囲まれており、地元奥多摩でもどんぐりの木である「みずなら」の植樹を数年前より進めております。

お客様からお年寄りまで親しまれているこの童謡のように、多くの方々に奥多摩に訪れていただきたいという思いをこめて、このたび奥多摩駅の発車メロディーを『どんぐりころころ』に変更いたします。

- ◇実施日 平成18年4月21日(金) 9:46発 青梅行き電車より

参考) 奥多摩ステーションギャラリー

丸太造りの骨組み、急勾配の赤い屋根が美しい奥多摩駅(昭和19年築)2階に、その外観を内装に活かし、奥多摩の豊かな自然・文化・味覚を感じることができるミニギャラリー(無料)を開設いたします。このギャラリーは奥多摩観光協会が運営し、奥多摩を題材とした写真・絵画等を展示いたします。

- ◇開業日時 平成18年4月21日(金) 12:00～
- ◇営業時間 午前8:00～午後8:00(当面无休)
- ※特別展示 獅子頭(奥多摩郷土芸能 獅子舞に使用。) 5月7日(日)まで

参考) 『お食事ギャラリーそばの花』

「奥多摩ステーションギャラリー」に併設し、奥多摩観光協会運営のお食事処「お食事ギャラリーそばの花」をオープンします。ギャラリーを眺めながら、また、列車の待ち合わせにご利用いただけます。

- ◇営業時間 ギャラリー営業時間に準ずる
- ◇メニュー例(税込み価格)
田舎そば(400円)、焼きジャガ<味噌味>(200円)、
わさび酎ハイ<そば湯割り>(350円)、ヤマメ塩焼き<季節メニュー>(400円)等



「奥多摩ステーションギャラリー」イメージ図



奥多摩駅外観